

# 通級だより

静岡聴覚特別支援学校

通級指導教室

2026年 初回号

文責:田辺



## 1年間よろしくお願いします。

令和8年度の通級指導教室がスタートしました。本人と保護者、在籍校の先生方と連携をとりながら、実りある通級指導にしていきたいと思っております。御協力よろしくお願いします。

本年度は新たに3人の通級生を迎え28人となりました。静岡聴覚特別支援学校には18人、島田通級指導教室に4人、牧之原通級指導教室に6人が通います。

通級生が『いつでも』『どこでも』『だれとでも』自分らしく生き生きと安心して活動できる力を身に付けることができるように、保護者や在籍校の先生方と連携しながら支援指導を行います。通級生が将来自ら働き掛け、豊かな生活を送ることができるための環境を整えていく力をみなさんと一緒に育てていきたいと思っておりますので、御理解、御協力の程よろしくお願いします。

## 通級指導を担当する教員

田辺 三菜子 (支援部長・特別支援教育コーディネーター)



た いいかがすき♡  
な つがすき♡  
べースボール(やきゅう)を  
みることがすき♡  
な かよくしてね!!  
こんねんどもよろしくね!  
☆すきなことをみつけよう! ✨

杉山 実 (特別支援教育コーディネーター)

す きなことをたいせつにして  
ぎ もんをもったことをそのままにしないで  
や ってみよう  
ま えむきに



み ンなでみとめあつて  
の りこえよう  
る ーは、じぶんできめて!

成瀬 美佳 (特別支援教育コーディネーター)



な かまと  
る んるん  
せ かいいりょうが すき  
み ンなといっしょに  
か たりあおうね!  
☆いっぱいお話をね。

松永 訓幸



ま いど よろしく  
つ うきゅうで はなそう  
な にか こまってるない?  
が っこうでの きこえ

の りこえよう みんなで  
り かいを めざし  
ゆ っくり おちついて  
き こえのべんきょうをしよう!

江崎 智弥

え んりよしないで  
ぎ っくばらんに  
き っちりむきあいましょう!

と もに ぜんりよくで  
も っと たのしく  
や るときはやります!

★たくさんはなしましょう★



## 今年度の主な行事予定

- 4月25日(土) 第1回通級生の集い  
通級生保護者説明会
- 10月10日(土) 第2回通級生の集い  
(学校公開日)
- 2月13日(土) 第3回通級生の集い  
(通級生発表会)

## 難聴通級指導教室説明会

多くの先生方に御参加いただき、ありがとうございました。通級指導教室による指導の目的は、

### 『通級生の「在籍校での学習」や「学校生活」が充実すること』

です。先生方の難聴に関する理解が深まり、支援方法について一人でも多くの先生が知ってくださっていることで、子ども達は安心して学校生活を送ることができます。そのため、お伝えした内容については、各校で情報共有をお願いします。

#### <参加者アンケートより>

##### ～在籍校で取り組みたいこと～

- ・ロジャーの使い方を知らない教員が多いので、知ってもらえるような研修会や難聴児に対する対応を考える機会等を企画したい。
- ・校外での学習が増えるので、本人と保護者と相談しながら、安全に学習できるように「話者からの距離」「視覚情報の活用」「ロジャーの活用」等を検討したい。
- ・本人や保護者と対話を積み重ね、気持ちを知り必要な支援を共に考えていきたい。



通級生が生活する環境や今身に付いている力、聞こえ方の状態は一人ひとり異なり、児童生徒によって必要な支援や指導も異なります。そのため、本人及び保護者と必要な支援について共通理解し、まずは、各学校でできそうな方法で実践してみてください。その中で、うまくいかなかったことについては他の方法を通級担当者も一緒に考え、「これはよかった!」という支援は皆さんとで共有していきたいと思っておりますので、実践例や子ども達のあらわれについてぜひ教えてください。

<説明会のおさらい> A～Gの( )に入る言葉を考えてみてください。※回答は下段を参照

テーマ	大切なポイント
学校のできる工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話者は、やや大きめの声で( A )話す。</li> <li>・話者は、板書をしながら後ろ向きで話さないで、( B )を見せて話す。</li> <li>・話者が前に出たり立ったりする、補聴援助システムを使うなどして、話し始めに話者への( C )を促すような工夫を行う。</li> <li>・板書や掲示物などの視覚教材を活用する。</li> <li>・( D )時間や( E )時間等、活動時間を確保する。</li> </ul>
補聴器の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水気に弱いので、( F )をよく拭き取る。</li> </ul>
人工内耳の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・側頭部に体内装置が入っているので、( G )への衝撃をさける。</li> </ul>

## 在籍校の先生方へお知らせ

### ◎在籍校訪問について

通級生のよりよい学習環境の整備や通級指導教室での指導につなげるため、在籍校での通級生の様子を参観し、担任の先生方との情報交換を行うことを目的として、学校訪問を行わせていただきます。年間 2 回程度(1学期・2学期に各1回程度)を予定しております。訪問日時及び内容は、本人や保護者、在籍校の先生方のニーズに合わせて、在籍校の担任の先生や特別支援教育コーディネーターの先生方と相談しながら決めさせていただきます。

御協力よろしく申し上げます。

<おさらいの答え> A:ゆっくり B:口形 C:注目 D:書く E:聞く F:汗 G:頭部